平成２４年１１月30日

各位

株式会社　徳　・株式会社傳六
ノリックス株式会社・有限会社和公
代表取締役　鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。
あっという間に師走となりました。すべての店舗がこれから数カ月間一番の繁忙期を迎えます。来年から共に働く新卒者２名も内定し、平成２６年採用の新卒採用も今月から開始いたします。さて社内新聞にも掲載させて頂いていますが 11 月もたくさんのお客様からお褒めと感謝の言葉を頂きました。朝礼や各支店の会議で披露させて頂いていますがお金を頂いてかつ喜ばれるというのは経営者として最高の喜びです。特に三徳庵のお客様、特に喪主様は親御様が亡くなってから数日間ろくな食事もとっておられない上に精神的にも疲労困憊されておられる中、火葬場で親が焼かれているさなかの食事です。そのお客様から「本当に美味しい食事だった」「接客係の方の笑顔に癒されました」「このお店を紹介いただいてよかった」という声とともに感謝の意を頂くことがここ最近は本当に多くなり、このお店をやっていてよかったなと思います。
人間の本当の幸せは自分の心のありようにあり、喜びが積み重なっていくことで幸福を実感出来るものだと思います。そして自身の究極の喜びは人に喜んでもらうことだと私は常に考えています。自分で買ったモノから得られるのは一過性の幸せでしかなく手に入れた瞬間からまた別のものを手に入れたくなるというのが人間の欲というものです。その反対にあるのが「人に喜んでもらう喜び」であると私は思います。
いろいろな方とお話をする中で私どもの仕事は飲食店や仕出し屋ではなく「お客様喜ばせ業」であると私はいつも申し上げています。11 月のアンケートでお客様の字で「〇〇さんの笑顔に癒されました」「〇〇さん本当にありがとう」と名指しで書かれたアンケートを見ると飛び上がるくらい嬉しくなります。お客様に喜んで頂くポイントは唯一「お客様の立場になること」です。つまり「買う立場」「食べる立場」です。「お客さまが本当に欲しい料理を作っているのか」「買える価格になっているのか」「食べたい食材が入っているのか」「気軽に買いやすい仕組みになっているのか」「お客様が望む接客となっているのか」「お客様のどのような暮らしに貢献しているのか」そのようなことをいつも考えてお客様に正面から向き合って頂くことを希望いたします。

＊追伸　弊社各店舗における忘年会、おせち料理などスタッフの皆様に積極的に利用いただくこと希望いたします。各種従業員割引がありますので詳細は社内新聞にて確認ください。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」
すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々